

# 「子ども・子育て応援プラン」のねらい

○少子化社会対策大綱(平成16年6月4日閣議決定)の掲げる4つの重点課題に沿って、平成21年度までの5年間に講ずる具体的な施策内容と目標を提示

- ※これまでのプラン（エンゼルプラン、新エンゼルプラン）では保育関係事業を中心に戸籍が設定されていたが、今回は、若者の自立や働き方の見直し等も含めた幅広い分野で具体的な目標を設定
- ※地域の子育て支援についても、「待機児童ゼロ作戦」とともに、きめ細かい地域の子育て支援や児童虐待防止対策など、すべての子どもと子育てを大切にする取組を推進

○プランに掲げた施策の実施を通じて、「子どもが健康に育つ社会」「子どもを生み、育てるに喜びを感じることのできる社会」への転換がどのように進んでいるのか分かるよう、概ね10年後を展望した「目指すべき社会の姿」を提示

- ※提示した「目指すべき社会の姿」に照らして、施策の内容や効果を評価しながら、効果的に施策を展開

○全国の市町村が策定中の次世代育成支援に関する行動計画も踏まえて目標設定することにより、全国の市町村における行動計画の推進を支援

- ※地方公共団体の計画とリンクさせた形でプランを策定するのは今回が初めて